□□ CMS News Letter □□□□□□□□□□□□□Core Micro Systems □□□

韓国KT社が提供するアジア圏最大級のパブリッククラウドに
ZFSオープンストレージOS「NexentaStor」が採用
～非同期で異なったデータセンタ間のレプリケーションの高速化を実現～

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ Vol.017 2011/10/18 □□

いつもお世話になっております。
コアマイクロシステムズの吉政でございます。

ZFSオープンストレージOS「NexentaStor」の最新情報をお伝えしたく、メールマガジンを発行いたしました。

一年半ぶりのバージョンアップとなった「NexentaStor 3.1」と韓国KT社のアジア最大級のパブリック・クラウドへのNexentaStor採用事例の公開についてお届けします。

□□ INDEX □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

[News & Topics]

◇10月17日告知

韓国KT社が提供するアジア圏最大級のパブリッククラウドに
ZFSオープンストレージOS「NexentaStor」が採用
～非同期で異なったデータセンタ間のレプリケーションの高速化を実現～

◇10月11日発表

ZFSオープンストレージOS最新版「NexentaStor 3.1」を発売開始
～VMware VAAIフルサポートとデータセンタ間の
　レプリケーション高速化とクラスタ化～

◇10月3日公開

グリーン/ エコロジー時代の超高密度/ 省電力ストレージエンクロージャ
「Max ARRAY」のページを公開しました。

[ストレージ・マーケティングコラム]

第五回：『テクニカルコラム「かんたん♪ ＺＦＳ」』のご紹介

□□

◆◆>[News & Topics]<◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

[News & Topics]

◇10月17日告知

韓国KT社が提供するアジア圏最大級のパブリッククラウドに
ZFSオープンストレージOS「NexentaStor」が採用
～非同期で異なったデータセンタ間のレプリケーションの高速化を実現～

原文：http://www.cmsinc.co.jp/news/2011/news20111017.html
解説：
本件はオープンストレージとして大規模な事例となりました。KT社は韓国最大の固定電話会社です。KT社は今回アジア最大級のパブリッククラウドの構築にNexentaStorを採用しました。これにより他社製品とくらべて、拡張性とコストの面で大きなメリットがあったと報じています。日本市場ではIaaS国内トップシェアクラスのクラウドへの採用事例としてITコア社が公開されています。
ITコア社の事例は以下をご覧ください。（吉政忠志）

※ITコア社NexentaStor採用事例
http://www.cmsinc.co.jp/news/2010/news201007271.html

◇10月11日発表

ZFSオープンストレージOS最新版「NexentaStor 3.1」を発売開始
〜VMware VAAIフルサポートとデータセンタ間の
　レプリケーション高速化とクラスタ化〜

原文：http://www.cmsinc.co.jp/news/2011/news20111011.html
解説：
今回のバージョンアップはVAAIのフルサポートがメインです。震災以降、データセンターのBCP対策としてレプリケーションのニーズが高まっています。データセンターに限らずとも、高価なストレージに搭載されているCDP機能をソフトウェアレベルで実現したNexentaStorは一般企業ユースでもニーズがあると考えています。

資料の方はまだ3.1対応できていませんが、NexentaStorの日本語資料をお持ちでない方は以下よりダウンロードください。仮想環境のシステム構築を低コストで行うための良い材料になると思います。（吉政忠志）

※NexentaStorの資料ダウンロードコーナー
http://www.cmsinc.co.jp/doccenter/index.html

掲載結果：
本報道発表はキーマンズネット、日刊工業新聞、CNET、朝日新聞ネット版、ZDnet等に掲載いただきました。

キーマンズネットの掲載情報は以下をご覧ください。
http://www.keyman.or.jp/nw/server/storage/20036448/

日刊工業新聞の掲載情報は以下をご覧ください。
http://www.nikkan.co.jp/newrls/rls20111011o-03.html

◇10月3日公開

グリーン/ エコロジー時代の超高密度/ 省電力ストレージエンクロージャ
「Max ARRAY」のページを公開しました。

詳細は以下のページをご覧ください。
http://www.cmsinc.co.jp/products/maxarray.html

◆◆＞[ストレージ・マーケティングコラム　]＜◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

第五回：『テクニカルコラム「かんたん♪ ＺＦＳ」』のご紹介

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

今号もそうですが、クラウドの隆盛とともにZFS関係の話題がかなり熱くなってきています。その理由は敢えて言うまでもないですが、仮想環境ではストレージがパフォーマンスのボトルネックになるケースもあり、速くて安くて堅牢で、バックアップも簡単な究極なストレージが求められているからです。

実際に弊社のWebからのお問い合わせにも「速くて安いストレージを提案して下さい」的なご要望を頂くことも多いです。

その流れの中で、高い注目を頂いているのが「NexentaStor」です。

※「NexentaStor」http://www.cmsinc.co.jp/products/nexentastor.html

「NexentaStor」はZFSオープンストレージOSなのですが、「そもそもZFSって何ですか？」という方の為に、コラムをご紹介します。

ZFSとはZettabyte File System の略で、ゼタバイトクラスのファイルを扱えるファイルシステムの意味です。主にオラクルのOracle Solaris上で実装されている128ビット・アドレッシングを特徴とするファイルシステムです。今まで Solaris (SunOS) で用いられてきた Unix File System (UFS) の次世代ファイルシステムと位置づけられています。

そして、更に技術的に知りたい方は是非、以下のコラムをご覧ください。この

コラムは今年の2月に終了したコラムですが、未だに弊社のアクセスランキングでも上位に入るコラムで、ZFSをこれから学びたい技術者の方に大変高い評価を得ています。

『テクニカルコラム「かんたん♪ ＺＦＳ」』
http://www.cmsinc.co.jp/mm/mailmagazine/nexenta_index.html

ZFSはこれから日本でも普及していく技術です。是非お見知りおきを！

（マーケティング・アドバイザー　吉政忠志）

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
※　CMS News Letterについては下記にバックナンバーをアップしています。
　　http://www.cmsinc.co.jp/mm/mailmagazine/index.html

編集後記

ZFSの隆盛は、弊社のマーケティング指標を見てもひしひしと感じます。検索キーワードの上位ワードや、PVランキング、コンバージョン率の何をとっても全てランキング一位です。パブリック・プライベートクラウドが普及すればするほど、ストレージの高機能化と低価格化への要望が高まるはずです。オープンなストレージ環境で実現するクラウド用途のストレージOSは市場の一角を占めるようになると考えています。（吉政）

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――
コアマイクロシステムズでは、お客様事例を募集しております。事例公開にご協力いただきましたお客様の社名やお取り組みを弊社のホームページや販促資料に記載し、皆様のビジネスの露出度向上に些少でも貢献出来ればと思います。お気軽に弊社担当までお申し付けください。
―◇本メールマガジンの登録解除方法◇――――――――――――――――――
このメールに対する登録解除は★そのまま返信★でその旨をお伝えください。
―――――――――――――――――――――――――――――――――――――
本メールマガジンの送付先追加と送付先変更方法
このメールマガジンに★そのまま返信★で下記の項目をCut & Pasteして項目を埋め、返信して下さい。

変更の場合、旧送付先：
（１）メールアドレス：
（２）氏名　　　　　：
（３）会社名　　　　：
（４）部署名　　　　：
（５）役職名　　　　：

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――
発行人：コアマイクロシステムズ株式会社　吉政　忠志
――――――――― (C) Core Micro Systems Inc., All Rights Reserved ―